

【高等学校の部 優秀賞】

「お母さんが作ってくれるご飯に感謝」

天理高等学校第二部 1年 西村 藍那

私は、お母さんが作ってくれるご飯にとっても感謝しています。なぜなら、栄養バランスを考え、愛情を込めて作ってくれているからです。以前、お母さんに「またこの料理？もう飽きたし食べへんわ。」と言った時に「お母さんの手料理ってこの先ずっと死ぬまで食べられるとは限られへんで。」と言われました。その時から私は、お母さんが毎日嫌な顔一つせず、作ってくれている料理に感謝して毎日食べようと思いました。お母さんは風邪で寝込んだ時にはお母さん特製「風邪っ子うどん」を作ってくれて、それを食べるとすぐに回復しました。お母さんの料理をこの先毎日毎日食べられるとは限らない。今、親元を離れ高校生活をし、毎日お母さんの料理を食べられない環境にいて、自分が今も元気で過ごしているのは今まで毎日、栄養バランスを考えておいしい料理を作って食べさせてくれたお母さんのおかげだと思いました。これからもこの感謝の気持ちを忘れず生活したいです。